



2023年3月23日

株式会社 阿波銀行

株式会社ラフハーツ・エイテムの「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社ラフハーツ・エイテム（代表取締役 後藤田 祥平、本社：東京都中央区）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

企業名	株式会社ラフハーツ・エイテム
所在地	東京都中央区日本橋二丁目1番17号丹生ビル2階
代表者	後藤田 祥平
業種	イベント企画・運營業
設立	2019年5月30日

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

# SDGs宣言書

2023年3月23日



## 株式会社ラフハーツ・エイテム 代表取締役 後藤田 祥平

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会	ワークライフ バランス	社員の豊かなライフスタイル 実現のため、育児や介護と 仕事を両立しやすい環境を 目指します。	① (1)産前・産後休業・育児休業制度の 整備 (2)各種休暇を取得しやすい風土づくり	
			② (1)産前・産後・育児休業制度を2025年 までに制定し育児休暇取得率100% (2)2025年までに従業員の有給取得日数 年間7日以上	
社会・ 経済	女性活躍の 推進	性別による差別なく、女性が 平等に仕事上の機会を得る ことができる職場を目指します。	① 女性の採用数・割合の目標設定	
			② 2024年度までに女性雇用率50%	
環境・ 経済	移動・輸送に おける環境 配慮の推進	社有車、従業員の移動、 製品の輸送などにおいて、 より環境に配慮した手段を 選択します。	① ハイブリッドカー・電気自動車・燃料電池車 (FCV)の導入	
			② 2025年度までに導入率20%	
社会・ 経済	地域活性化・ 産業振興	持続可能な地域づくりのため、 地域の社会的・経済的な 活性化の取組みを行います。	① 行政の産業振興事業への参画	
			② 地域イベントに月1回以上参加	

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。